

I 調査の概要

- 1. 調査の趣旨・特色 1
- 2. 方 法 1

II 結果及び考察

- 1. 回収率および有効回答の内訳
 - (1) 設置校数および学級数と回収率 3
 - (2) 学級・教室の内訳 3
 - 2. 指導対象児数
 - (1) 障害種別に見た対象児数及び構成比 3
 - (2) 年齢層別に見た対象児の構成比 5
 - (3) 指導対象児の決定・指導終了の決定について 8
 - 3. 指導方法・内容
 - (1) 難聴児の指導について 9
 - (2) 言語障害児の指導について 12
 - (3) 「その他」の児童・生徒の指導について 13
 - (4) 個々の児童・生徒の指導計画（個別指導計画）の立案について 14
 - 4. 「通級による指導」の実際 16
 - 5. 幼児・中学生の指導
 - (1) 幼児の指導について 20
 - (2) 中学生以上の指導について 22
 - 6. 保護者との連携について 23
 - 7. 通常の学級や他機関等との連携について 24
 - 8. 勤務と研修の実態 26
 - 9. 自由記述 28
- 資料：調査用紙 33